

学校だより

加茂野小学校

学校の教育目標

豊かな心とやりぬく力をもつ加茂野の子
考える子・優しい子・元気な子



加茂野の皆様とともに歩む！！

～「学校環境整備作業」そして「かものフェスティバル」～

加茂野小学校長 堀部 昇

8月24日（土）は、加茂野小学校にとっては大忙しの日。PTA有志による『学校環境整備作業』そして、加茂野小周辺で実施された『かものフェスティバル』どちらも地域の皆さんの尽力によって成り立つイベントです。加茂野という地域のよさ、住む人の心意気を感じる所となりました。

1 学校環境整備作業

AM6:00：更生保護司会・女性会の方々（毎月、本校であいさつ運動をしてくださっています）が1時間かけて、学校周辺の草刈り、草取りを行っていただきました。

AM7:00：本校のPTA有志による『学校環境整備作業』の始まりです。34名の方が自主的に参加くださいました。何名かの子供たちも一緒に参加してくれました。「トイレ、手洗い場の清掃」と「校舎周辺の草刈り」を中心に行いましたが、見る見るうちにきれいになり、さわやかな空間を取り戻すことができました。学校再開の準備ができました。

また、先日お盆明けの早朝、うれしい出会いがありました。花壇の水やりを終えて帰ろうとすると、学校のフェンス沿いを黙々と草取りする方がおられたのです。声をかけさせていただくと地域の方でした。もう何年もやったださっていることが分かりました。

保護者の皆様、そして加茂野の地域の方に支えられ、いよいよ学校が再開です。



2 かものフェスティバル

2年目となるこのフェスティバル。“加茂野が「故郷」となる子どもたちにとって、将来にわたってよき思い出となるように”という願いを込め、町をあげての開催です。今年も開始早々の豪雨となり、中止や規模縮小などありましたが、PTA本部の出展ブース『わなげや』は、雨上がり以後、全ての景品が無くなるほどの大盛況でした。『ナイトあまち（子供たちが透明コップに夢を描きLEDで点灯する）』は、あいにくの延期となりました。12月にクリスマスイベントとしての実施を模索中だそうです。多くの子ども達が参加してこの会を盛り上げました。地域の方が総出で準備、運営をされていました。もちろん、卒業生の西中ボランティアも多数参加し協力していました。あいにくの天候でしたが、大盛況、大成功でした。



本日、8月29日（木）から学校を再開しました。本年度から、2学期制となりましたので、まずは「前期の後半（10月11日まで）」となります。大好きな加茂野小学校の子ども達と、合言葉は「出し切る」のもと、楽しく充実した毎日を繰り広げることができるよう職員一同頑張っています。保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。